

天童市都市景観形成基本計画の策定に当たって

天童市長 遠 藤 登

今日、私たちを取り巻く社会経済情勢は、少子高齢社会の到来、経済の低迷、地球規模の環境保全への取組など、大きな変化の時代を迎えています。

このような中、本市は、住みよいまちづくりを目指し、「都市型社会の形成」に取り組んできました。しかしながら、都市化や価値観の多様化が進行する中であって、まちの自然的、歴史的、文化的環境から生まれる「風格」「個性」「ゆとり」「潤い」などが求められるようになってきました。

このような要請を受けて、今回、行政、市民及び事業者が、都市景観形成に関するまちづくり活動を行う場合の指針となる「天童市都市景観形成基本計画」を策定しました。これまで本市では、地区計画制度等を活用し、それぞれの地区にふさわしい景観と環境の整備・保全に努めてきました。このたび策定した都市景観形成基本計画は、自然環境の保全や都市景観の形成にとどまらず、まちから醸し出される良好な市民社会の雰囲気や文化、地域に対する愛着心の形成に寄与するとともに、多くの観光客にとっても魅力のあるまちづくりにつながるものと考えています。

今後、この都市景観形成基本計画に基づき、市民の皆様とともに、住むことに誇りの持てるまちづくりに取り組んでまいりたいと考えておりますので、より一層の御支援と御協力をお願いいたします。

最後に、天童市都市景観形成基本計画策定に当たり、貴重な御意見、御提言をいただいた天童市都市景観市民懇談会委員を始めとする多くの市民の皆様に対し、心より厚くお礼申し上げます。

平成15年3月